

物 理 学

教授 林 光彦
助教授 豊富誠三
教務員 田村一郎

◆ 原著

1) Toyotomi S.: Control of Electrical Conductivity by Hot-Electron Intervalley Transfer in n-Type Silicon. *Jpn. J. Appl. Phys.* **19**: 569-570, 1980.

2) Hayashi M., Tamura I., Fukano Y. and Kanemaki S.: Effect of the Motion of Particles on the Mössbauer Effect in Small Iron Particles. *Physics Letters* **77A**: 332-334, 1980.

◆ 学会報告

1) 田村一郎, 林 光彦: 鉄超微粒子の Mössbauer 効果, 日本物理学会第35回年会, 1980. 3, 東京.

2) 豊富誠三: n型 Si の強電場における発光, 日本物理学会, 1980. 10, 福井.

3) 豊富誠三: n型 Si の強電場における hole 注入にともなう振動電流, 日本物理学会応用物理学会北陸支部合同講演会, 1980. 12, 富山.

化 学

教授 永田正典
助教授 廣上俊一
教務員 高橋たみ子

◆ 原著 (1978, 1979年記載洩れを含む)

1) Horigome K., Hirokami S., and Sato S.: The Formation of Nitrogenous Compounds in the γ -Radiolysis of Liquid Nitrogen Solutions of Hydrogen, Methane, and Ethane. *Bull. Chem. Soc. Japan*, **51**, 725-728, 1978.

2) Hirokami S., Wojnarovits L., and Sato S.: The γ -Ray Induced Oxidation of Cyclohexene in the Liquid Dinitrogen Oxide at -18°C . *Bull. Chem. Soc. Japan*, **52**, 299-301, 1979.

3) Hirai Y., Hirokami S., Nagata M., Morita M. and Yamazaki T.: Acid-Catalyzed Rearrangement of α -Aminoalkylidene- β -alkoxy β -Lactams. *J. Org. Chem.* **45**: 936-942, 1980.

4) Takahata H., Okajima H., Nagata M.

and Yamazaki T.: Synthesis of 8, 10-Diaza-estrane. *Chem. Pharm. Bull.* **28**: 984-988, 1980.

5) Matoba K., Itoh K., Nagata M. and Yamazaki T.: Acid Catalyzed Isomerization of 2-(2-Furfurylidene) acetyl-quinoxaline and Its 3-Methyl Derivative. *HTEROCYCLES*. **14**: 465-466, 1980.

6) Hirai Y., Yamazaki T., Hirokami S. and Nagata M.: Photochemistry 4 (3H)-pyrimidin-4-ones. Formation of Medium-ring Lactams. *Tetrahedron Letters*. **21**: 3067-3070, 1980.

◆ 学会報告

1) 廣上俊一, 平井美朗, 永田正典, 山崎高應: 酸触媒による Fused α -aminoalkylidene- β -alkoxy β -lactam のアルコキシ基の分子内転位反応, 日本化学会第41春季年会, 1980. 4. 東大阪.

2) 高橋たみ子, 山崎ひとみ, 廣上俊一, 永田正典, 山崎高應: Fused 4-pyrimidinone の光反応, 日本薬学会第100年会, 1980. 4, 東京.

3) 廣上俊一, 高橋たみ子, 永田正典, 山崎高應: 2,3,6-trialkyl-4-pyrimidinone の光化学中間体の捕捉と反応性, 日本薬学会北陸支部50回例会, 1980. 6, 富山.

4) 高橋たみ子, 廣上俊一, 永田正典, 山崎高應: 2,3,6-trialkyl-4-pyrimidinone 類の光化学反応 Dewar 4-pyrimidinone 類の反応性, 光化学討論会, 1980. 10, 三重.

5) 的場勝英, 伊藤謙一, 近藤覚也, 山崎高應, 永田正典, 2-Acetylquinoxaline より誘導される chalcone の酸異性化反応, 日本薬学会北陸支部51回例会, 1980. 11, 金沢.

生 物 学

教授 本田 昂
教授 菅野 延彦
教務員 小林 彩子

◆ 原著

1) 本田 昂: 放射性医薬品の品質管理, 核医学16増補: 49-52, 1980.

2) 菅野延彦: 器官分化と組織培養, 林 孝三編: 植物色素, 363-373, 養賢堂, 1980.

3) 菅野延彦: 光化学反応による色素形成, 林 孝三編: 植物色素, 373-378, 養賢堂, 1980.

◆ 学会報告

1) 本田 昂: RI による EJECTION FRAC

TION 測定条件の検討, 第6回日本病院学会, 1980. 6, 富山.

2) 小林彩子, 黒川昌彦, 塚田欣司, 菅野延彦: ラット再生肝におけるクロマチン蛋白質の挙動について, 日本薬学会第100年会, 1980, 東京.

3) 黒川昌彦, 菅野延彦: Benzo(a)pyrene の核蛋白質への取り込みとクロマチンのサブフラクションについて, 日本薬学会第100年会, 1980, 東京.

4) 小林彩子, 村田 操, 黒川昌彦, 菅野延彦: ラット再生肝におけるクロマチン蛋白質, 第53回日本生化学会大会, 1980, 東京.

5) 黒川昌彦, 菅野延彦: Benzo(a)pyrene(BP) の核蛋白質への取り込みと Mg^{2+} -可溶クロマチン画分, 第53回日本生化学会大会, 1980, 東京.

6) 小林彩子, 村田 操, 黒川昌彦, 菅野延彦: ラット再生肝のクロマチン蛋白質(I): 生合成について, 日本薬学会北陸支部第51回例会, 1980, 金沢.

7) 村田 操, 小林彩子, 菅野延彦: ラット再生肝のクロマチン蛋白質(II): リン酸化について, 日本薬学会北陸支部51回例会, 1980, 金沢.

8) 黒川昌彦・菅野延彦: Benzo(a)pyrene(BP) のクロマチン蛋白質への取り込み, 日本薬学会北陸支部第51回例会, 金沢.

◆ その他

1) 本田 昂: アイソトープ検査法最近の進歩, 全国保険医新報, 第1265号, 10, 昭和55年11月号.

英 語

教授 常 木 清

◆ 学会報告

1) 常木 清: 中国語を母国語とする英語学習者の誤りについて, 第2回英語教育懇話会, 1980. 11, 福井.

◆ 論文

1) Tsuneki K: Some Problems in Recent Error Analysis-Reservations and Implications, 富山医科薬科大学一般教育研究紀要第2号: 1~8, 1980.

独 語

教授 上 原 欣 一
講師 諏 訪 田 清

◆ 書評

1) 上原欣一: 高津春久編訳ミネザング, ドイツ文学63号(1979), p.98-101; 同65号(1980), p.136-138.

◆ 翻訳

1) 上原欣一: [中世7詩人11篇], スイス文学研究会編(共訳)スイス詩集, 東京1980, p.91-121.

保 健 体 育

教授 金 子 基 之
講師 小 野 寺 孝 一

◆ 研究概要

1) 全身持久運動における主観的強度と客観的強度の対応について

2) 温水運動療法の呼吸循環機能に及ぼす影響について.

◆ review

○小野寺孝一, 金子基之: 「運動とカロリーバランス」散歩のエネルギー消費量, 体育の科学, 30巻5号, 1980.

○ジョギングのエネルギー消費量, 30巻6号

○水泳のエネルギー消費量, 30巻7号

○テニスのエネルギー消費量, 30巻8号

○サイクリングのエネルギー消費量, 30巻9号

○バドミントンのエネルギー消費量および1日の全エネルギー消費量の算出(1), 30巻10号

○スキーのエネルギー消費量および基礎代謝率(2) 30巻11号

○卓球のエネルギー消費量および安静時代謝量(3), 30巻12号

◆ 学会報告

1) 小野寺孝一, 金子基之, 山地啓司: 児童生徒を対象とした全身持久性運動における主観的強度と客観的強度の対応について, 第31回日本体育学会, 1980. 10, 東京.